

# 福島第一原子力発電所構内H4エリアのタンクにおける 水漏れに関するサンプリング結果について（南放水口・排水路）

<参考資料>  
平成27年1月1日  
東京電力株式会社

単位: Bq/L

	南放水口付近 <sup>注1</sup> 海水 (排水路出口付近) (T-2)	切替C排水路 35m盤出口 (C-2-1)	C排水路 正門近傍 <sup>注2</sup> (C-0)	B排水路 ふれあい交差点 近傍 <sup>注2</sup> (B-0-1)
採取日	12月30日			
採取時刻	7:34			
Cs-134(約2年)	ND(1.2)			
Cs-137(約30年)	ND(1.2)			
全β	ND(21)			
H-3(約12年) <sup>注3</sup>	ND(1.5)			

単位: Bq/L

	タンク脇側溝 (C排水路の 合流点前) (X-1)
採取日	
採取時刻	
Cs-134(約2年)	
Cs-137(約30年)	
全β	
H-3(約12年) <sup>注3</sup>	

注1: 1~4号機放水口から南側約330m地点(T-2)

注2: タンクエリアへの排水路の流入箇所

注3: 地下水バイパス排水の翌朝採取した「南放水口付近海水」については、トリチウムの分析も行っている(平成26年10月19日以降)。

\* 測定対象外の項目は「-」と記す。

\* NDは検出限界値未満を表し、( )内に検出限界値を示す。

※C排水路付け替えの影響評価終了に伴い「C排水路35m盤出口(C-2)」を廃止し、またC排水路の排水口が港湾に移ったことから、南放水口付近海水(排水路出口付近)(T-2)の全βの頻度を他の沿岸と同じく1回/週とする。

<参考> 前回公表までの最高値

単位: Bq/L

	南放水口付近 <sup>注1</sup> 海水 (排水路出口付近) (T-2)	切替C排水路 35m盤出口 (C-2-1)	C排水路 正門近傍 <sup>注2</sup> (C-0)
Cs-134(約2年)	3.5 [11/9]	5.9 <8/11>	20 <2/15>
Cs-137(約30年)	8.1 [9/15,11/9]	15 <8/11>	51 <2/15>
全β	ND	78 <9/7>	120 <2/15>

	B排水路 ふれあい交差点近傍 <sup>注2</sup> (B-0-1)	タンク脇側溝 (C排水路の 合流点前) (X-1)
Cs-134(約2年)	110 <5/1>	450 [10/4]
Cs-137(約30年)	280 <5/1>	990 [10/4]
全β	380 [9/2]	15,000 [10/2]

\* カッコ内は、各値の採取日を示す。[ ]は平成25年、< >は平成26年。

